

労農連帯を一層強め、三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう!

推せん候補の全員当選を! かちとるっ!

日刊 勤労千葉

79.9.26
No. 232

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
電話二二五八・九(公衆電話三三二七・七〇七)

9・22総選挙勝利総決起集会の成功を足場に、 終盤戦に全力の追い込みを!

九月一七日、八〇年代の政治進路を決する、総選挙闘争の火ぶたは切っておとされた。自民党政治と真向から対決し、大平打倒をスローガンに闘い抜かれていく、この闘いを、われわれの手でなんとかして勝利させなければならぬ。県社会党、県労連は、九月二二日、「総選挙勝利、社会党躍進総決起集会」を開催し、千葉県全区での必勝をめざし闘い抜く態勢をうち固めた。この9・22集会の成功を軸にそれぞれ統一行動日を設定し、千葉二区では九月二二・二三・二四の三日間、成田支部の動員者を中心にピラ・署名活動を展開した。

非常事態闘争宣言を決議!

「9・22総決起集会」

九月二二日、一四時「革新のカナメ、社会党の躍進を」のもと開催された「総選挙勝利総決起集会」は、千葉市文化会館をうめつくす三〇〇〇余名が結集する中で始められた。

司会・開会につづき、主催者代表として、渡会県社会党委員長、労組代表として井原県労連議長がそれぞれ挨拶を行い、婦人代表、青年代表もつきつきと挨拶を行った。

続いて、必勝を期す各候補者よりの決意表明が行われた。決意表明のトップは、四区一新村勝雄氏、つづいて三区一辻田実(代理千葉千代世氏)、二区一小川国彦氏、最後に一区一木原実氏が、それぞれ「社会党の躍進をもって自民党金権・腐敗政治に終止符を」と強い口調で訴え、集会はますます熱気を帯びる。

各候補者の決意が述べられた後、合選委員長赤桐操氏の行動提起・情勢報告があり、本集会にかけた社会党の飛鳥田一雄委員長より三〇分わたって講演が行われた。

集会も最後に入り、清水県労連事務局長より、現在熾烈に闘われている選挙闘争の危機的状況を突破するために、「職場から、地域から、家庭から、街角から、社会党の全候補者を勝利させるために、あらゆる戦術を駆使して闘い抜こう」という「非常事態闘争宣言」が提起され、全参加者の拍手の中で確認された。

千葉県二区で統一総行動を展開!

「金の乱れとぶ」「全国でも激烈な選挙区」のレッテルをはられた、二区では、九月二二日から三日間、統一行動日を設定した。

動労千葉をはじめ労働組合を中心とした動員者は、二区全域にわたる一斉行動を貫徹した。

二区の焦点はいうまでもなく、空港の二期工事強行かそれとも騒音をまきちらす空港に反対するのからである。

三里塚空港開港後、すさまじい騒音そして公害、こうした中で苦闘する住民、農民を結集できる体制を早急に確立しなければならぬ。

成田支部は、連日多くの動員者をもって、二区小川国彦候補の必勝に向け闘い抜いている。

推薦候補の全員当選を闘いとう!

前述した二区をはじめ、各区で統一総行動を展開し、総選挙勝利の闘いは進められている。

全組合員のみならず、県議選の敗北は、県当局に大きな反動化を許した。これ以上の反動、悪政を許さないためにも、ひとり、ひとりが、今時総選挙を闘い抜き、われわれの推薦候補全員の当選を闘い取るために奮闘しよう!

最高裁判官国民審査 に全員不信任を!

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!



一 区
木原 実



二 区
小川国彦



三 区
辻田 実



四 区
新村勝雄

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!